

地質標本館カフェ



朗読会

宮沢賢治「樫ノ木大学士の野宿」 —イーハトーブの石たち—

宮沢賢治の作品には、蛋白石やルビーなどの鉱物名や火山などの地質現象が、登場人物の名前や色の表現、作品の主題として多用されています。今年は賢治没後 80 年にあたりますが、盛岡高等農林学校（現岩手大学農学部）で学んだ当時の最新知識の多くは、今も色褪せることないまま発展し、現在の地学で用いられています。賢治の地学的知識と調査経験が作品世界に活かされた童話『樫ノ木大学士の野宿』の朗読と、賢治が愛した地質学、および、岩手県のフィールド解説を、美味しい珈琲と共に愉しむのはいかがでしょうか？

日常の喧騒からはなれ、自然に囲まれた空間で過ごす、ちょっとだけ贅沢な時間。

——地質標本館カフェ 一日限定でオープンです。

日時：2013年2月16日（土）13:00 - 16:30

集合：産業技術総合研究所 地質標本館

定員：40名（要予約・先着順・小学校高学年以上対象）

朗読：長澤和美（藤代おもしろ本読み会読み手）

中川和子（藤代おもしろ本読み会主催 JPIC 読書アドバイザー）

解説：加藤碩一（産業技術総合研究所 フェロー）

青木正博（地質標本館名誉館長）

後援：筑波山地域ジオパーク推進協議会・ジオネットワークつくば

下記ページよりお申し込みください

http://www.gsj.jp/Muse/eve_care/2012/gm_cafe2012/index.html

背景の星空は、4次元デジタル宇宙ビューワー“Mitaka”（国立天文台4次元デジタル宇宙プロジェクト製作）を用いて、宮沢賢治が生まれた1896年8月27日、花巻市の北東の夜空を再現したものです。
Mitaka: Copyright(c)2005 加藤恒彦, 4D2U Project, NAOJ



独立行政法人
産業技術総合研究所 地質標本館

茨城県つくば市東 1-1-1
tel : 029-861-3750
<http://www.gsj.jp/Muse/>

TXつくば駅から荒川沖駅行きバスで10分
東京駅から筑波大学行き高速バスで1時間
「並木二丁目」下車 徒歩5分